# 第5回県民満足度調査の結果

平成18年6月 宮 城 県 第5回調査の実施に当たって,調査への回答しやすさ・表現の分かりやすさの向上等のため,第1回~第4回まで用いてきた調査票の様式を見直した。

このため,調査項目及び評価の尺度は第1回~第4回までと同一の条件で調査を実施しているが,調査票の記載事項, 質問順序,質問文の内容及び質問への回答方式が異なるため,従来の調査結果との比較には注意が必要である。

#### 目 次

趣	旨·······1	
調査	· 方法等· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
調査	結果の概要· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1	第 5 回調査の特徴・・・・・・・・・2	
	重視度······2	
	満足度・・・・・・・2	
2	属性別の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・4	
	全体的な傾向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4	
	圈域別· · · · · · · · 8	

# 趣旨

行政活動の評価に関する条例(平成13年宮城県条例第70号)第7条第2項の規定に基づき,第5回県民満足度調査で把握した県民の意識に関する情報を分かりやすく取りまとめ,公表するもの。

### 調査方法等

### 1 調査目的

県民の意向を数量化して把握し,データベース化した上で,次のような目的に活用する。

- ア 県の政策,施策の評価に活用
- イ 政策,施策の実施上の問題点と改善への糸口を発見するために活用
- ウ 政策,施策に関する県民の意向に関する情報を県民と共有

#### 等

#### 2 調査の種類及び回収状況等

種類	調査対象	調査対象者数	回収数(回収率)
一般県民満足度調査	20歳以上の県民	4,000名	1,721通 (43.0%)
有識者(市町村職員)満足度調査	県内 <u>43市町村</u> の職員(平成18年2月15日時点の市町村数)	5 1 6 名	3 3 8 通 (6 5 . 5 %)
有識者(学識者等)満足度調査	学識者,マスコミ関係者,企業経営者,各種団体・NPO代表者	200名	6 9通 (3 4 . 5%)

### 3 調査項目等

#### 調査項目

- ア 宮城県総合計画第 期実施計画で定める36政策の認知度,関心度,重視度,満足度及び政策の中で優先すべき施策とその重視度及び満足度の7項目
- イ 回答者の属性に関する項目(性別,年齢,居住地,職業等)
- ウ 調査に対する評価に関する設問(記入の負担感,所要時間,調査方法の適切性等)

#### 調査の尺度(スケール)

政策の認知度,関心度については4段階評価で回答を得ているほか,政策,施策の重視度,満足度については100点満点の点数で回答を得ている。 なお,点数には,下記の区分を設け,あらかじめ提示している。

重視度	重要ではない	)	あまり重要ではない	)	ある程度重要である・	٦	重要である	1
満足度	不満である	<b>(0~39)</b>	やや不満である	<b>(40~59)</b>	ある程度満足である	<b>(60~79)</b>	満足である	£ (80~100)

#### 4 調査期間

平成18年2月15日(水) ~ 平成18年3月5日(日)

# 調査結果の概要

#### 1 第5回調査の特徴

「くらし」分野をはじめとした、日常生活により身近な政策の重視度及び満足度が高い傾向が見られた。

#### 重視度

重視度(中央値)の高い政策を見てみると、政策 2「どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり」が 85 点で 36 政策中もっとも 高い点数を示している。

分野ごとに見ると,政策2を含めた「くらし」に属する政策の重視度がすべて80点以上を示している。また,「なりわい」に属する政策21「雇用の安定と 勤労者福祉の充実」が80点、「ふるさと」に属する政策22「個性・創造性・豊かな心を培う教育の推進」,政策30「地域の自立性を高めるための都市の再生と 強化」の重視度がそれぞれ80点,75点を示したが、それ以外のすべての政策は70点となった。

全体として、日常生活により身近な施策等を含む政策の重視度が高い傾向が見られる。

なお,36 政策のうち,重視度の高い上位5政策は右表 **重視度の高い上位5政策** のとおりである。

政策3「子どもを安心して生み育てることができる環 境づくり」が前回9位から2位へと上昇していることが 注目される。

また、前回1位の政策7「県土の保全と災害に強い地 域づくり」は5位へと後退している。

政策			第5回			第4回
番号	政 策 名	順位	中央値	順位 変動	順位	中央値
2	どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり	1	85.0	4	5	80.0
3	子どもを安心して生み育てることができる環境づくり	2	80.0	7	9	80.0
6	<b>県民が安心して安全な生活を送るための環境づくり</b>	2	80.0	0	2	85.0
21	雇用の安定と勤労者福祉の充実	2	80.0	1	3	80.0
7	県土の保全と災害に強い地域づくり	5	80.0	4	1	90.0
22	個性・創造性・豊かな心を培う教育の推進	5	80.0	2	7	80.0

#### 満足度

満足度(中央値)は60点を最高得点として,それを上回る政策はなかった。

「くらし」に属する政策 5「生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組」を含めた 3 政策が 60 点を示したほか,同じく「くらし」に属す る政策 6「県民が安心して安全な生活を送るための環境づくり」, 政策 10「豊かな自然環境の創造・保全」が 55 点となったが, それ以外のすべての政策は 50 点となった。

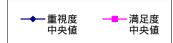
なお,36政策のうち,満足度の高い上位5政策は右表 のとおりである。

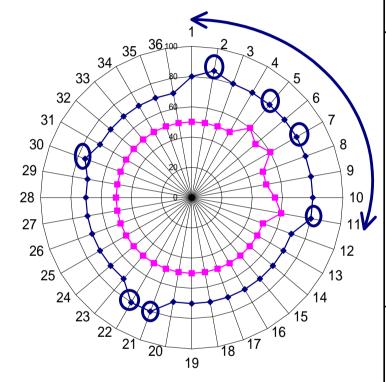
政策7「県土の保全と災害に強い地域づくり」が前回 10 位から 1 位へと上昇していることが注目される。

#### 満足度の高い上位5政策

政策			第5回			第4回
番号	政 策 名	順位	中央値	順位 変動	順位	中央値
5	生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組	1	60.0	3	4	60.0
7	<b>県土の保全と災害に強い地域づくり</b>	1	60.0	9	10	60.0
11	循環型社会の形成	1	60.0	1	2	60.0
6	県民が安心して安全な生活を送るための環境づくり	4	55.0	2	2	60.0
10	豊かな自然環境の保全・創造	5	55.0	1	6	60.0

分野	政策番号	政策名	中重 央視 値度	央足	か い 離
27	1	障害者・高齢者が地域で自分らしい 生活を送るための環境づくり	80.0	50.0	30.0
	2	どこに住んでいても必要な医療や 保健サービスが受けられる環境づくり	85.0	50.0	35.0
	3	子どもを安心して生み育てることが できる環境づくり	80.0	50.0	30.0
,	4	誰もが暮らしやすいバリアフリー・ ユニバーサルデザイン環境の整備	80.0	50.0	30.0
<	5	生涯を健康に暮らすための健康づくりと 病気の予防への取組	80.0	60.0	20.0
6	6	県民が安心して安全な生活を 送るための環境づくり	80.0	55.0	25.0
L	7	県土の保全と災害に強い 地域づくり	80.0	60.0	20.0
ŭ	8	地球環境の保全	80.0	50.0	30.0
	9	環境負荷の少ない地域づくりの推進	80.0	50.0	30.0
	10	豊かな自然環境の保全・創造	80.0	55.0	25.0
	11	循環型社会の形成	80.0	60.0	20.0
	12	産業技術の高度化に向けた 研究開発の推進	70.0	50.0	20.0
4.	13	新成長産業の創出・育成	70.0	50.0	20.0
なり	14	新しい時代を担う産業人の育成	70.0	50.0	20.0
וי b	15	高度な産業技術の普及推進	70.0	50.0	20.0
ر <sub>ا</sub> ۱۱	16	産業間の連携と地域資源の活用 による産業活力の創出	70.0	50.0	20.0
	17	消費者ニーズに即した産業活動の展開	70.0	50.0	20.0
	18	産業基盤の整備による生産力の強化	70.0	50.0	20.0





				(+12	· /m /
分	政策	政 策 名	央視	中 典 便 度	かい離
野	番号				
な	19	足腰の強い産業育成に向けた 経営基盤の強化	70.0	50.0	20.0
りわ	20	産業・雇用のニーズの変化に対応した 多様な職業能力開発の推進	70.0	50.0	20.0
l I	21	雇用の安定と勤労者福祉の充実	80.0	50.0	30.0
	22	個性・創造性・豊かな心を培う 教育の推進	80.0	50.0	30.0
	23	生涯にわたって学び楽しめる 環境の充実	70.0	50.0	20.0
	24	男女共同参画社会の実現と全ての 人が参加できる社会の形成	70.0	50.0	20.0
1	25	実り豊かなスポーツライフの実現	70.0	50.0	20.0
ふる	26	地域の誇りとなる文化・芸術の 保存や振興	70.0	50.0	20.0
0 tu	27	多様な主体の協働による 地域づくりの推進	70.0	50.0	20.0
ک	28	調和ある県土利用の推進	70.0	50.0	20.0
,	29	条件不利地域の振興と都市と 農山漁村との交流の推進	70.0	50.0	20.0
	30	地域の自立性を高めるための 都市の再生と強化	75.0	50.0	25.0
	31	広域的な地域連携の推進	70.0	50.0	20.0
	32	分権社会の形成	70.0	50.0	20.0
	33	国内外との交流の窓口となる 空港や港湾機能の強化	70.0	50.0	20.0
まじ	34	国内の交流を進めるための 交通基盤の整備	70.0	50.0	20.0
わり	35	国際性豊かな人材の育成と県民 参加型の国際交流・国際協力の推進	70.0	50.0	20.0
	36	高度情報化に対応した社会の形成	70.0	50.0	20.0

(単位:点)

- 1 「中央値」は,回答者をデータの値の小さい順に並べた時に,真ん中に位置する回答者の値。
- 2 「かい離」は,各政策の重視度中央値から満足度中央値を引いて求めた値。 かい離の大きさの度合いは,当該政策を重点的に行う必要性の高低の目安になると考えられる。

### 2 属性別の特徴 (附属資料に「属性別比較一覧」を掲載)

#### 全体的な傾向

#### ア重視度

政策 3「子どもを安心して生み育てることができる環境づくり」, 政策 23「生涯にわたって学び楽しめる環境の充実」, 政策 24「男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成」, 政策 30「地域の自立性を高めるための都市の再生と強化」で, 県全体と比較してより高い重視度を示す属性が目立った。

(県全体と比較して各属性の重視度が高い場合,網掛けをしている。)

政	政策名												
			<b>属性ごと</b> の重視度(県全体と同じ点数の場合、各属性の欄は空白としている)										
策番号	果全体での				圏域別				性	別	年代	別	
号	重視度	仙台	仙南	大崎	栗原	米置	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	6.5歳 以上	
3	子どもを安心	いして生る	み育てる	ことがつ	できる環	境づくじ							
3	80	85			87.5		85			85	85		
23	生涯にわたって学び楽しめる環境の充実												
23	70	75	80	75	75	75				75		80	
24	男女共同参	画社会0	)実現と	全ての。	人が参加	川できる	社会の	形成					
24	70		75	80	75					75		80	
30	地域の自立的	性を高め	るため	の都市の	の再生と	強化							
30	75		70	70	80	77.5	80	70			70	80	

圏域別では、栗原圏域が県全体と比較して計7つの政策でより高い重視度を示した。

性別では,男性が県全体と比較してより低い重視度を示した政策が目立ったのに比較して,女性ではより高い重視度を示したものが3政策と回答に特徴が見られた。

年代別では,65歳以上が県全体と比較して計6つの政策でより高い重視度を示したのに対し,65歳未満では3政策でより低い重視度を示すなど,年代間で回答の特徴に差が見られた。

県全体と各属性を比較	県全体と各属性を比較した場合の差 (記述に関連する部分に網掛けをしている。)													
	仙台	仙南	大崎	栗原	米登	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上			
県全体と比較して重視度 中央値が高い政策数	4	2	3	7	2	2	3	0	3	1	6			
県全体と比較して重視度 中央値が低い政策数	2	5	4	1	2	3	4	4	0	3	1			

#### イ 満足度

政策 5「生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組」,政策 7「県土の保全と災害に強い地域づくり」,政策 10「豊かな自然環境の保全・創造」,政策 11「循環型社会の形成」で,県全体と比較してより低い満足度を示す属性が多く見られた。いずれも「くらし」分野に属する政策である。

(県全体と比較して各属性の満足度が低い場合,網掛けをしている。)

政	政策名													
策			<b>属性ごと</b> の満足度(県全体と同じ点数の場合、各属性の欄は空白としている)											
策番	県全体での				圏域別				型	:別	年代	別		
号	満足度	仙台	仙南	大崎	栗原	米登	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上		
5	生涯を健康に	こ暮らす	ための(	建康づく	りと病気	気の予防	うへの取	組						
5	60	50	55					55	50		55			
7	県土の保全と災害に強い地域づくり													
,	60		55		55			55	55		57.5			
10	豊かな自然理	環境の保	R全·創i	告										
10	55	50	50	60					50	60				
11	循環型社会的	の形成												
11	60	55	50					55	55		55			

他方 ,「くらし」分野に属する他の政策 ,「ふるさと」分野に属する政策のうち教育関連の政策 ,「まじわり」分野の政策などでは , 県全体と比較してより高 い満足度を示す属性が多く見られた。

圏域別では,仙南圏域が県全体と比較して計5つの政策でより低い満足度を示した。その一方で,大崎圏域では,県全体と比較して計21政策でより高い満足度を示した。

性別では,男性が県全体と比較してより低い満足度を示した政策が目立ったのに比較して,女性では県全体と比較してより低い満足度を示した政策はなく,計 13 政策でより高い満足度を示すなどの特徴が見られた。

年代別では,65 歳未満が県全体と比較して計3政策でより低い満足度を示した。これに対して65 歳以上では県全体と比較してより低い満足度を示した政策はなく,計18政策でより高い満足度を示すなどの特徴が見られた。

県全体と各属性を比較	県全体と各属性を比較した場合の差 (記述に関連する部分に網掛けをしている。)													
	仙台	仙南	大崎	栗原	米登	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上			
県全体と比較して満足度 中央値が低い政策数	3	5	0	1	0	0	3	4	0	3	0			
県全体と比較して満足度 中央値が高い政策数	2	0	21	3	9	7	0	0	13	0	18			

#### ウ 優先度1位の施策

36 政策中,17 政策では県全体を含む全ての属性別で見た場合にも優先度1位の施策に差は見られなかった。

これ以外の19政策では県全体と比較した場合に属性別の優先度1位施策が異なる場合が見られた。

このうち,政策8「地球環境の保全」,政策9「環境負荷の少ない地域づくりの推進」など「くらし」分野の環境関連の政策について,属性別の優先度1位施 策にばらつきが見られた。

このほか、「なりわい」分野の政策については、圏域別、性別、年代別のいずれの属性で見た場合にも、優先度1位施策に差が見られるケースが目立った。 「なりわい」分野の中でも、政策16「産業間の連携と地域資源の活用による産業活力の創出」では、特に圏域別の差が顕著に見られた。

本政策では,県全体と同じく仙台,大崎,石巻圏域では「魅力ある商店街づくりによる商業の振興」であるのに対し,仙南圏域では「地域資源を活用した観光産業の振興」が,栗原圏域では「地域間の連携による地域産業の育成」が,登米圏域では「農林水産物の付加価値の向上」が,気仙沼本吉圏域では「農林水産業や観光産業などの産業間の連携」が施策優先度1位であった。

また,政策 21「雇用の安定と勤労者福祉の充実」では,県全体では「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」が優先度1位であるのに対し,男性及び65歳未満では「雇用の創出」が,女性では「女性が働きやすい環境の整備」が優先度1位であり,性別及び年代別の差が目立った。

上記のほか,「ふるさと」分野の政策 24「男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成」では,県全体・他の属性別では「男女がともに個性と能力を発揮できる社会づくり」が優先度 1 位であるのに対し,65 歳以上では「高齢者がいきいきと生活する地域づくり」が優先度 1 位であり,県全体と比較して唯一異なった結果を示したことが特徴として挙げられる。

ī	久	政策名											
1	有香	県全体での			属	性ごとの優先度	夏(県全体と同じ旅	5策が優先度1位	の場合、各属性の	欄は空白としてい	1る)		
1	を	優先度1位				圏域別					別	年1	代別
Ľ	_	施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
		地球環境の保全											
		地球温暖化の原因 となる二酸化炭素等 の削減					環境に配慮した 生活様式,事業 活動の推進	環境に配慮した 生活様式,事業 活動の推進	環境に配慮した 生活様式,事業 活動の推進			環境に配慮した 生活様式,事業 活動の推進	
		環境負荷の少ない地域	域づくりの推進										
		河川や湖沼、海等の 水環境(特に水質)	化学物質の低減 及び適正処理の	PCB廃棄物等の 化学物質の低減	PCB廃棄物等の			・河川や湖沼、海等の水 環境(特に水質)の保全 ・ダイオキシン類やPCB 廃棄物等の化学物質の 低減及び適正処理の推 進			ダイオキシン類や PCB廃棄物等の 化学物質の低減 及び適正処理の 推進		
										•			
		産業間の連携と地域資			_								
	6	魅力ある商店街づ〈 りによる商業の振興		地域資源を活用 した観光産業の 振興		地域間の連携 による地域産業 の育成			観光産業などの	農林水産物の 付加価値の向 上			農林水産物の 付加価値の向 上
•	••••	消費者ニーズに即した	産業活動の展開			•••••	•••••	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	×			
•		安全·安心な食料生 産のための衛生管 理の高度化					県産品の流通・ 販売の促進		県産品の流通・ 販売の促進	県産品の流通・ 販売の促進			
		産業基盤の整備による	る生産力の強化										
		物流、情報通信、エネル ギー等産業活動に必要な 基盤の整備			ほ場整備等農 業に必要な基盤 の整備				漁港、漁場等水 産業に必要な基 盤の整備				ほ場整備等農 業に必要な基盤 の整備
		足腰の強い産業育成	に向けた経営基盤	盤の強化									
•		中小企業の経営基 盤の強化			農業における経 営基盤の強化		農業における経 営基盤の強化						農業における経 営基盤の強化
		産業・雇用のニーズの	変化に対応した	多様な職業能力	開発の推進								
2	ŭ	力開発できる環境整	熟練技能者の 能力の活用・継 承					能力の活用・継	より高度な技術や 技能を習得できる 職業訓練体制		より高度な技術や 技能を習得できる 職業訓練体制		より高度な技術や 技能を習得できる 職業訓練体制
		雇用の安定と勤労者	福祉の充実							,			· ·
2		高年齢者の雇用・就 業機会の拡大		雇用の創出			雇用の創出	雇用の創出		雇用の創出	女性が働きやす い環境の整備	雇用の創出	
		男女共同参画社会の	実現と全ての人だ	が参加できる社会	の形成				<u> </u>				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2		男女がともに個性と 能力を発揮できる社 会づくり											高齢者がいきい きと生活する社 会づくり

#### 圏域別

#### ア 仙台圏域

重視度では,政策3「子どもを安心して生み育てることができる環境づくり」,政策23「生涯にわたって学び楽しめる環境の充実」について,県全体と比較して5点高いなど,計4政策でより高いポイントを示した。

満足度では,政策 5「生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組」で,県全体と比較して10点低いなど,計3政策でより低いポイントを示した。

優先度1位の施策では,政策7「県土の保全と災害に強い地域づくり」で,県全体の「地域ぐるみの防災体制整備」ではなく,「地震防災のために必要な施設, 設備の整備」が1位となるなど,計7政策で県全体と差が見られた。

政策 34「国内の交流を進めるための交通基盤の整備」が,県全体と比較して重視度が 2.5 点高く,優先度 1 位の施策が「バスや鉄道などの公共交通ネットワークの整備」であり,属性別に見た場合に,唯一他と異なることが特徴として挙げられる。(県全体・他の属性別では「国道,県道,市町村道の整備」が優先度 1 位施策であった。)

政策番号	県全体	(県	具全体と同じ		<b>找別の重</b> 社合、各属性		白としてい	1る)	性	別	年代	別	
番号	重視度	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上	
国内の交流を進めるための交通基盤の整備													
34	70	72.5						80				80	

政策		巻	域別の優先度(リ	<b>具全体と同じ施策</b>	が優先度1位の	場合、各属性の	の欄は	空白としてい	る)	性	別	年代	弋別
番号	優先度1位施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米		石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
	国内の交流を進める	ための交通基盤の	整備										
34		バスや鉄道など の公共交通ネッ トワークの整備											

#### イ 仙南圏域

重視度では,政策 23「生涯にわたって学び楽しめる環境の充実」で,県全体と比較して 10 点高く,政策 24「男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成」で,県全体と比較して 5 点高い結果となる一方で,県全体と比較してより低い重視度を示した政策が計 5 政策あった。

満足度では,計5政策でより低いポイントを示した。このうちでも,政策 11「循環型社会の形成」で,県全体と比較して 10 点低く,全ての属性別で見た場合にも最も低い満足度を示した点が注目される。

優先度1位の施策では,政策9「環境負荷の少ない地域づくりの推進」で,県全体の「河川や湖沼,海等の水環境(特に水質)の保全」ではなく,「ダイオキシン類やPCB廃棄物等の化学物質の低減及び適正処理の推進」が1位となるなど,計3政策で県全体と差が見られた。

政策番号	県全体	(県	全体と同し		<b>杉別の満足</b> 合、各属性		白としてい	る)	性	別	年代	別
番号	満足度	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	6.5歳 以上
11	循環型社会	の形成	,									
11	60	55	50					55	55		55	

#### ウ 大崎圏域

重視度では,政策 24「男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成」で,県全体と比較して 10 点高く,政策 20「産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進」及び政策 23「生涯にわたって学び楽しめる環境の充実」で,県全体と比較して 5 点高い結果となる一方で,県全体と比較してより低い重視度を示した政策が計4政策あった。

満足度では,県全体と比較して低い満足度を示した政策はなく,計 21 政策で県全体と比較してより高いポイントを示したことが特徴として挙げられる。 優先度1位の施策では,政策9「環境負荷の少ない地域づくりの推進」で,県全体の「河川や湖沼,海等の水環境(特に水質)の保全」ではなく,「ダイオキシン類やPCB廃棄物等の化学物質の低減及び適正処理の推進」が1位となるなど,計4政策で県全体と差が見られた。

県全体と各属性を比較	交した場合	合の差									
	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上
県全体と比較して満足度 中央値が低い政策数	3	5	0	1	0	0	3	4	0	3	0
県全体と比較して満足度 中央値が高い政策数	2	0	21	3	9	7	0	0	13	0	18

#### 工 栗原圏域

重視度では,政策3「子どもを安心して生み育てることができる環境づくり」で,県全体と比較して7.5点高い結果となったほか,政策17「消費者ニーズに即した産業活動の展開」を始めとした計6政策で,県全体と比較して5点高い結果となった。

満足度では,政策7「県土の保全と災害に強い地域づくり」で,県全体と比較して5点低いポイントを示した。その一方で,政策1「障害者・高齢者が地域で自分らしい生活を送るための環境づくり」を始めとした計3政策で県全体と比較して5点高い結果となった。

優先度1位の施策では、計4政策で県全体との差が見られた。

このうち,政策 17「消費者ニーズに即した産業活動の展開」が,県全体と比較して重視度が5点高く,優先度1位の施策が県全体の「安全・安心な食料生産のための衛生管理の高度化」ではなく,「県産品の流通・販売の促進」であること,及び政策23「生涯にわたって学び楽しめる環境の充実」が,県全体と比較して重視度が5点高く,優先度1位の施策が県全体の「生涯学習を支援する関連施設の整備・充実」ではなく,「多様なニーズに対応した学習機会の提供」であることが注目される。

政策番号	県全体	(県	全体と同し		<b>え別の重</b> れ 合、各属性		白としてい	る)	性	別	年代	別
番号	重視度	仙台	仙南	大崎	栗原	光镫	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上
17	消費者ニー	ズに即し	た産業	活動の原	展開							
17	70				75							
23	生涯にわたっ	って学び	楽しめる	る環境の	充実							
23	70	75	80	75	75	75				75		80

	策		8	圏域別の優先度(	県全体と同じ施第	策が優先度1位の∶	場合、各属性の概	は空白としている	3)	性	別	年代	:別
耆	計号	優先度1位施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
		消費者ニーズに即した	た産業活動の展開	甲									
		安全・安心な食料生 産のための衛生管 理の高度化					県産品の流通・ 販売の促進			県産品の流通・ 販売の促進			
		生涯にわたって学び	楽しめる環境の充	実									
:		生涯学習を支援する 関連施設の整備・充 実				多様なニーズに 対応した学習機 会の提供		対応した学習機	・生涯学習を支援する 関連施設の整備・充実 ・多様なニーズに対応 した学習機会の提供		対応した学習機	多様なニーズに 対応した学習機 会の提供	

#### 才 登米圏域

重視度では,政策23「生涯にわたって学び楽しめる環境の充実」で,県全体と比較して5点高い結果となったほか,政策30「地域の自立性を高めるための都市の再生と強化」で,2.5点高い結果となった。

満足度では , 県全体と比較して低い満足度を示した政策はなく , 計 9 政策で県全体と比較してより高いポイントを示した。「くらし」分野の環境関連政策及び「ふるさと」分野の教育関連政策で満足度のポイントが高いことが特徴として挙げられる。

優先度 1 位の施策では,政策 25「実り豊かなスポーツライフの実現」で,県全体の「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」ではなく,「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」が1位となるなど,計7政策で県全体と差が見られた。

県全体と各属性を比較	交した場	合の差									
	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	6.5歳 以上
県全体と比較して満足度 中央値が低い政策数	3	5	0	1	0	0	3	4	0	3	0
県全体と比較して満足度 中央値が高い政策数	2	0	21	3	9	7	0	0	13	0	18

政策			圏域別の優先	t度(県全	体と同じ施策	が優先度1位の	場合、各属性の欄	は空白としている	5)	性	別	年代	弋別
番号	優先度1位施策	仙台	仙南		大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
	実り豊かなスポーツラ	イフの実現											
	生涯スポーツ社会の 実現に向けた環境 の充実						地域と連携した   学校体育・ス ポーツの推進に 向けた環境の   充実						
							***************************************						

#### 力 石巻圏域

重視度では,政策3「子どもを安心して生み育てることができる環境づくり」及び政策30「地域の自立性を高めるための都市の再生と強化」で,県全体と比較して5点高い結果となった。

満足度では,県全体と比較して低い満足度を示した政策はなく,計7政策で県全体と比較してより高いポイントを示した。「まじわり」分野に属する政策の満足度のポイントが全般的に高い結果となった。

優先度 1 位の施策では,政策 2「どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり」で,県全体の「地域の中核的な病院の整備」ではなく,「救急医療体制の充実」が1位となるなど,計9政策で県全体と差が見られた。

県全体と各属性を比較	えした場合	合の差									
	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	6.5歳 以上
県全体と比較して満足度 中央値が低い政策数	3	5	0	1	0	0	3	4	0	3	0
県全体と比較して満足度 中央値が高い政策数	2	0	21	3	9	7	0	0	13	0	18

政策	景 県全体での	圏域別の優先	:度(県全体と同じ施策が優	先度1位の場合、各属性の	欄は空白としている	)	性	別	年代	;別
番号	号 優先度1位施策	仙台 仙南	大崎	栗原 登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
	どこに住んでいても必	要な医療や保健サービスが受	とけられる環境づくり		************					
2	地域の中核的な病 院の整備				救急医療体制 の充実					

#### キ 気仙沼・本吉圏域

重視度では,政策 18「産業基盤の整備による生産力の強化」及び政策 34「国内の交流を進めるための交通基盤の整備」で,県全体と比較して 10 点高く,政策 2「どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり」で,県全体と比較して5点高い結果となる一方で,県全体と比較してより低い 重視度を示した政策が計4政策あった。

満足度では,政策 5「生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組」のほか,計3政策で県全体と比較して5点低い結果となった。その一方で,県全体と比較してより高い満足度を示した政策はなかった。

優先度1位の施策では、計10政策で県全体と差が見られた。

このうち,政策 18「産業基盤の整備による生産力の強化」が,県全体と比較して重視度が10点高く,優先度1位の施策が県全体の「物流,情報通信,エネルギー等産業活動に必要な基盤の整備」ではなく,「漁港,漁場等水産業に必要な基盤の整備」であることが注目される。

政策番号	県全体	(県	全体と同じ		<b>成別の重視</b> 合、各属性		白としてい	る)	性	:別	年f	別
番号	重視度	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	65歳 以上
18	産業基盤の	整備によ	る生産	力の強	化							
10	70							80				75

政策	県全体での	巻	域別の優先度(	県全体と同じ施策	が優先度1位の	場合、各属性の欄	は空白としてい	る)	性	別	年任	代別
番号	優先度1位施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
	産業基盤の整備によ	る生産力の強化										
	物流、情報通信、エネル ギー等産業活動に必要な 基盤の整備			ほ場整備等農 業に必要な基盤 の整備				漁港、漁場等水 産業に必要な基 盤の整備				ほ場整備等農 業に必要な基盤 の整備

# 附属資料

# 目 次

1	属性別比較一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
	重視度中央値・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	満足度中央値・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	施策の優先順位・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
2	政策の重視度・満足度(中央値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
参	考)第 5 回調査 回答者属性一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

# 1 属性別比較一覧

70

政策名 **屋性ごと**の重視度(県全体と同じ点数の場合、各属性の欄は空白としている) 分 策 野 番 県全体での 年代別 号 重視度 仙南 大崎 栗原 登米 石巻 気仙沼 本吉 65歳 65歳 男性 女性 障害者・高齢者が地域で自分らしい生活を送るための環境づくり どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり 80 80 80 80 80 子どもを安心して生み育てることができる環境づくり 87.5 85 85 85 誰もが暮らしやすいバリアフリー・ユニバーサルデザイン環境の整備 75 77.5 75 生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組 県民が安心して安全な生活を送るための環境づくり 5 82.5 県土の保全と災害に強い地域づくり 80 地球環境の保全 80 75 75 75 環境負荷の少ない地域づくりの推進 80 豊かな自然環境の保全・創造 80 75 循環型社会の形成 産業技術の高度化に向けた研究開発の推進 70 な 新成長産業の創出・育成 70 新しい時代を担う産業人の育成 IJ 70 高度な産業技術の普及推進 産業間の連携と地域資源の活用による産業活力の創出 わ 消費者ニーズに即した産業活動の展開 LI 75 70 産業基盤の整備による生産力の強化

80

75

(県全体と比較して各属性の重視度が高い場合、網掛けをしている。)

		政策名					(末土	. r+^ C > L = X \	て各属性の	/主1戊以	1-10 v 1-700 CJ ,	well III (C. (	, (VIO.)
	政	иж п			ط <del>ال</del>	の手知座/	日 人 仕 しら	71° F#5-0	40 A B	44 A 100 14 5	2011	17)	
分配	策番	<b>県全体</b> での		A	注して		県全体と同	可じ点数の	場合、各属				ts. mai
野	留号	重視度		i	i	圏域別	i	i	i <b>(47</b> / 1/27)	19	:別		代別 65歳
	7		仙台		大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	以上
	19	足腰の強い	<b>全業育</b> 反	戊に向け	た経営	基盤の	強化						
な	10	70											
IJ	20	産業・雇用の	ニーズ	の変化し	こ対応し	た多様	な職業	能力開發	発の推進				
わ	20	70			75	75							75
11	21	雇用の安定	と勤労者	福祉の	充実								
	4	80				85							
	22	個性·創造性	・豊かな	いで培	う教育の	の推進							
	22	80											
	23	生涯にわたっ	て学び	楽しめる	る環境の	充実							
	23	70	75	80	75	75	75		!		75		80
	0.4	男女共同参	画社会(	つ実現と	全ての	人が参加	川できる	社会の	形成				
	24	70		75	80	75					75		80
ιζι	-	実り豊かなス	ポーツ	ライフの	実現	•							•
	25	70											
	00	地域の誇りと	なる文化	化·芸術	の保存	や振興	•						
る	26	70											
	07	多様な主体の	の協働に	よる地	域づ⟨リ)	の推進							
	27	70			i	i	İ	İ	į l		i		
₹	-00	調和ある県土	上利用の	推進									
	28	70		i i			65	65	60			65	i I
	-00	条件不利地均	或の振興	型と都市	と農産	魚村との	交流の	推進					
٢	29	70											
	-00	地域の自立性	生を高め	るため	の都市	の再生と	強化		•				•
	30	75		70	70	80	77.5	80	70			70	80
	0.4	広域的な地域	或連携の	推進	•			•					
	31	70									į		
		分権社会の	形成										
	32	70		İ	!	!			<u> </u>		1		İ
		国内外とのジ	を流の窓	口とな	る空港や	き港湾機	能の強	化					
	33	70						i	65		]		
#	0.4	国内の交流を	を進める	ための	交通基	盤の整体	<b></b>						
まじ	34	70	72.5			!			80				80
ゎ		国際性豊かな	よ人材の	育成と	県民参	加型の	国際交流	流·国際	協力の推	進			
IJ	35	70		62.5	65			65	65	65		65	
	00	高度情報化	こ対応し	た社会	の形成			<u>.                                    </u>	<u>.                                      </u>		·		
	36	70		! !									!
				·	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>				l	

# 1 属性別比較一覧 満足度中央値

			<u> </u>										
	政	政策名	1		144 - J.								
分	策	<b>■</b> ◆₩ <sub>₹</sub> 。		周	性こと		県全体と同	引じ点数の	場合、各属				N. S.I
野	番号	<b>県全体</b> での 満足度		i	i	圏域別	;	;	i <b>45</b> Ali223	19	:別	年	
	ľ		仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 本吉	男性	女性	65歳 未満	6.5歳 以上
	1	障害者·高齢	者が地	域で自然	分らしい	生活を	送るため	の環境	づくり				
	'	50		i !	55	55	55				55		60
	2	どこに住んで	いても』	必要な医	療や保	健サー	ビスが気	受けられ	る環境で	づくり			
		50			60								60
	3	子どもを安心	して生る	み育てる	らことがっ	できる環	境づくり	)					
	,	50		<u> </u>	55	<u> </u>		<u> </u>			<u> </u>		55
	4	誰もが暮らし	やすい	バリアフ	リー・ユ	ニバー	サルデ	ゲイン環	境の整備	<b></b>			
<	۲	50		<u> </u>	55	<u> </u>					52.5		55
`	5	生涯を健康に	こ暮らす	ための	健康づく	りと病気	気の予防	うへの取	組				
	)	60	50	55					55	50		55	
5	6	県民が安心し	ノて安全	な生活	を送るた	めの環	境づ⟨リ	)					
	0	55		52.5	60	<u> </u>	60		<u> </u>		60		60
	7	県土の保全と	と災害に	強い地	域づくり								
b	,	60		55		55			55	55		57.5	
	8	地球環境の値	呆全							,			
		50		<u> </u>	55	55	57.5	55			<u> </u>		55
	9	環境負荷の生	少ない地	地域づく	りの推進	<u> </u>	•	•		1		n	
	Ť	50		<u> </u>	60	<u> </u>	55	<u> </u>	<u>i                                     </u>		55		55
	10	豊かな自然理				!	!	!		ı	!	П	1
		55	50	50	60	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	50	60		
	11	循環型社会(		1	1	1	1	1	1	ı	1	П	ı
		60	55	50				<u> </u>	55	55	<u> </u>	55	
	12	産業技術の高	高度化に	に向けた	1	光の推	<b>進</b>	ı	1 1	ı	1	П	1
4.		50	- 4.1.1.	<u> </u>	55	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>		
な	13	新成長産業の	の 創出・	<b></b>	1	1	ı	ı	1 1	1	1	П	1
		50	10 > <del></del> -	NK 1 0 7	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>!                                    </u>		<u> </u>		
	14	新しい時代を	担う産	業人の創	<b></b>	i	i	i	i I	1	i	П	
IJ		50	+/4- 0 +	6 TJ 14\\A	<u> </u>  -	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>i                                     </u>		<u> </u>		
	15	高度な産業技	支術の省	· 位 1	<u> </u>	i	i	i	i l		i	1	
4-		50	# 1 11111	EXPTE O	`T III I-	L > 국고	LYT 1 0	الالم	<u>i                                     </u>		<u> </u>		
わ	16	産業間の連携	秀と地玛	は貧深の	活用に	よる産剤	を	創出	1 1	ı	1	11	
		50	* I — DD !	+ <del>**</del> ***	てきれるり	288	<u> </u>	<u> </u>			<u>!</u>		
l.,	17	消費者ニース	くに即し	に産業	1	<b>技用</b>	:		; 1	1			
11		50	₩ /# '- '	- 7 LL +-	60	///	<u> </u>	55			55		55
	18	産業基盤の	登備によ	る王産	1	比	!	!	<u> </u>	1	!		
		50		į	55	į	į	į	į		į		55

		政策名					(2012)	FT- C 204X (	(台属性)	- 11-13 NC 13C 13	15WV 1-90 11 /	W-2174 1.7 G C	)
	政	ЖЖП			性プレ	<b>○</b> 港口庄/	<b>思入け</b> に	11° E #h 0		世 小押 はず	でかして	17)	
分野	策番	県全体での		A	ITCC	の両足度( <b>圏域別</b>	宗王仰とに	リレ点数の	場合、各属	性の傾は5			た別
<b>T</b> J	号	満足度	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳	65歳
		足腰の強い	産業育成	戊に向け	た経営	基盤の	強化			ı		/N/FI	<u> </u>
+>	19	50				İ		İ	<u> </u>				
なり		産業・雇用の	ニーズ	の変化に	こ対応し	た多様	な職業能	<b>能力開</b>	その推進				
わ	20	50							i				55
11	04	雇用の安定	と勤労者	福祉の	充実			L		<u>I</u>			
	21	50			55	İ	İ	55	İ				55
	22	個性·創造性	・豊かな	心を培	う教育の	の推進	•						
	22	50			55		57.5				55		55
	23	生涯にわたっ	て学び	楽しめる	環境の	)充実							
	23	50			60		55	55			55		60
	24	男女共同参	画社会の	実現と	全ての	人が参加	川できる	社会の	形成				
	24	50			60	! ! !	! ! !						55
ιζι	25	実り豊かなス	(ポーツ:	ライフの	実現								
	2	50			60	55	55				55		60
_	26	地域の誇りと	なる文化	化·芸術	の保存	や振興							
る	20	50	52.5				55				55		55
	27	多様な主体の	の協働に	よる地	域づくり	の推進							
	21	50											
2	28	調和ある県土	上利用の	推進						,			
	20	50				<u> </u>	<u> </u>						
	29	条件不利地均	域の振興	世と都市	と農産	魚村とσ	交流の	推進		ı		1	1
٢	20	50				<u> </u>	<u> </u>						
	30	地域の自立性	性を高め	るため	の都市の	の再生	強化			ı		П	
	- 50	50			55	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>					55
	31	広域的な地域	或連携σ	推進		1	1	1	, ,	1		I	1
		50	7.(-1)		55	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>				<u> </u>	
	32	分権社会の	<b>杉</b> 成		i	i	i	i	i I			1	
		50	_ \		2 ch1)++ (1	L >++ >-+ 14	44F 6 70	/14					
	33	国内外との多		口となる		P港湾機	能の強	1七	i				
		50	52.5	+ 4 ~	60	如本土	<u> </u>	<u> </u>			55		
まじ	34	国内の交流で	を進める	ための:		器の整体			, I	l			
じわ		50	F> 1 ±± ~	<del>*</del> + '	57.5	ho 프라스 호	55	55	ht + 0.15	- · <del>/ ·</del>	55		60
1) ()	35	国際性豊かな	ょ人材の	月成と	宗氏参	<u> 加型の</u> [ 	当除父济		協力の推	连连		 	
-		50		+ 11 4	ᄼᄣᅔ	<u> </u>	<u> </u>	55					
	36	高度情報化	こ刃心し	た社会	1	!	!	!	<u> </u>	<u> </u>		1	
		50			52.5	ļ	ļ	55	ļ		55		

# 1 属性別比較一覧 優先度1位の施策

	政	政策名											
分		県全体での				属性ごとの	)優先度(県全体と同し	が優先度1位の	場合、各属性の欄は空	自としている)			
分野	策番号	優先度1位				圏域別	(XXXXX)		WH ( HINGIT INGIO-		:別	年代	別
	号	施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
		障害者・高齢者が地域	或で自分らしい生活を	送るための環境づくり									
	1	介護が必要な高齢					<u> </u>	!					
	1	者を支えるサービス					ļ					į	
		の充実		İ			İ	i I				i	
		どこに住んでいても必	要な医療や保健サー	・ビスが受けられる環境	きづくり	•		ı			1		
				1	1		1		1			'	
	2	地域の中核的な病						救急医療体制の充					
		院の整備			i ! !		i ! !	実	<u> </u>			ļ	
		フジェを安心して生ュ	♪育てることができる環	豊倍づ/11			!		<u> </u>			<u> </u>	
		丁ともを女心して主め	一日 にのここり てらるか	1	!	<u> </u>	!	!	!		!	<u> </u>	
	3	子育て家庭の経済							出産や子育てのしや				
		的な負担の軽減					ļ		すい労働環境の整 備			į	
							İ	İ	rms			<u> </u>	
		誰もが暮らしやすい	「リアフリー・ユニバー	サルデザイン環境の割	<b>Manager</b> Manager Man		1	ı	, ,		l	,	
	4	誰もが利用しやすい			i ! !		i !	i ! !	<u> </u>			į	
		施設や道路等の整											
		備		ļ	i !		ļ	i !	<u> </u>			ļ	
		生涯を健康に暮らすた	ための健康づくりと病	気の予防への取組									
	5												
	J	生活習慣病の早期 発見と予防											
<		元元と『例					!		!				
		県民が安心して安全	 な生活を送るための環	環境づくり									
				!			!	!	<u>:</u>			:	
6	6	犯罪のない安心して			i ! !		i ! !	i ! !	<u> </u>			ļ	
		暮らせるまちづくり						<u> </u>					
1.		県土の保全と災害に	治い地域づくけ	1	ı		l	ı			l	<u>                                     </u>	
b		<u> </u>	l e	1	1		1	l	;		I	'	
	7	地域ぐるみの防災体	地震防災のために 必要な施設,設備の				<u> </u>	電災対策の推進				ļ	
		制整備	必安は心は、は何の 整備		i ! !		i !	震災対策の推進			i ! !		
		地は理論の個人	_ ····	<u> </u>			}		<u> </u>				
		地球環境の保全					1		; ·			<u> </u>	
	8	地球温暖化の原因と					環境に配慮した生活	環境に配慮した生活	環境に配慮した生活			環境に配慮した生活	
		なる二酸化炭素等の 削減					様式 , 事業活動の推  進	様式 , 事業活動の推 進	様式 , 事業活動の推 進			様式 , 事業活動の推 進	
				<u>i</u>	İ		進	<u>"</u>	進		i	<b>医</b>	
		環境負荷の少ない地											
	9	河川や湖沼、海等の	ダイオキシン類やP	ダイオキシン類やP CB廃棄物等の化学	ダイオキシン類やP		!	·河川や湖沼、海等の水環境 (特に水質)の保全	<u> </u>		ダイオキシン類やP CB廃棄物等の化学		
		水環境(特に水質)		物質の低減及び適				・ダイオキシン類やPCB廃棄 物等の化学物質の低減及び適			物質の低減及び適		
		の保全			正処理の推進			正処理の推進			正処理の推進		
		豊かな自然環境の保	全·創造										
	10								į				
	10	身近な緑の保全・再					ļ	i ! !				ļ	
		生·創造											
		循環型社会の形成		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	······································	
				1			<u> </u>	i	<u> </u>			i	
	11	廃棄物の資源化に						   					
		よるリサイクル					İ						
ш				1	1		I	<u> </u>	ı		1	<u>j</u>	

	政	政策名											
分	策	県全体での				属性ごとの	)優先度(県全体と同し	が施策が優先度1位の	場合、各属性の欄は3	≧白としている)			
野	策番号	優先度1位				圏域別	-				別		代別
		施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
	_	産業技術の高度化に	向けた研究開発の推議	進									
			創造的研究開発の 推進					創造的研究開発の 推進	水産業分野の研究 開発				
		新成長産業の創出・育	成										
		医療・福祉関連産業 の創出・育成							 				
		新しい時代を担う産業	人の育成			<u> </u>	<u> </u>		1		l .	II.	L.
		農林水産業の発展を担う人材の育成	人材育成に必要な 指導者の育成					人材育成に必要な 指導者の育成					
		高度な産業技術の普遍	及推進	ı		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1	II.	1	<u> </u>	
45	15	普及活動を推進する 専門的技術者の養 成											
な		産業間の連携と地域	<b>ទ酒の活田による産業</b>	送送力の創出				i	i	Ш	i	Ш	i
	ſ	住来向の住所に必须		<u>- Гиллолалш</u>		!	!	!	!	I	!	П	!
IJ		魅力ある商店街づく りによる商業の振興		地域資源を活用した 観光産業の振興		地域間の連携による 地域産業の育成	農林水産物の付加 価値の向上		農林水産業や観光 産業などの産業間 の連携	農林水産物の付加 価値の向上			農林水産物の付加 価値の向上
		消費者ニーズに即した	産業活動の展開										
わ		安全・安心な食料生 産のための衛生管 理の高度化				県産品の流通・販売 の促進	県産品の流通・販売 の促進		県産品の流通・販売 の促進	県産品の流通・販売 の促進			
۱J		産業基盤の整備による	る生産力の強化										
		物流、情報通信、エネル ギー等産業活動に必要な 基盤の整備			は場整備等農業に 必要な基盤の整備				漁港、漁場等水産業 に必要な基盤の整 備				は場整備等農業に必要な基盤の整備
		足腰の強い産業育成	に向けた経営基盤の	強化									
		中小企業の経営基 盤の強化			農業における経営基 盤の強化	農業における経営基 盤の強化	農業における経営基 盤の強化						農業における経営基 盤の強化
		産業・雇用のニーズの	変化に対応した多様	な職業能力開発の推議	進	-		·					·
	20	個人が自ら職業能力関係できる環境教	熟練技能者の能力の活用・継承				より高度な技術や技 能を習得できる職業 訓練体制	  熟練技能者の能力  の活用・継承	より高度な技術や技 能を習得できる職業 訓練体制		より高度な技術や技 能を習得できる職業 訓練体制		より高度な技術や技 能を習得できる職業 訓練体制
		雇用の安定と勤労者	畐祉の充実										
		高年齢者の雇用・就 業機会の拡大		雇用の創出			雇用の創出	雇用の創出		雇用の創出	女性が働きやすい環 境の整備	雇用の創出	

		政策名											
分 野	策番号	県全体での			<u> </u>		優先度(県全体と同し	施策が優先度1位の	場合、各属性の欄は空				
野	番号	優先度1位 施策	<i>t</i> 1.75	<i>i</i> . <del></del>	!+	圏域別	75 VI	. — <u>*</u>	<b>54774</b>		別		代別
$\vdash$		他央 個性・創造性・豊かな	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	6 5 歳以上
	ı	同は、別では、章小な	心を占り教育の推進		i	<b>i</b> i	i	i	i [		i	l	i
		地域社会と学校教育 との協働の推進											
		生涯にわたって学び	としめる環境の充実		<u>i</u>	<u> </u>					<u> </u>		
	22	生涯学習を支援する	İ		!				・生涯学習を支援する関連				
		関連施設の整備・充実				多様なニーズに対応 した学習機会の提供		多様なニーズに対応 した学習機会の提供	施設の整備・充実		多様なニーズに対応 した学習機会の提供	多様なニーズに対応 した学習機会の提供	
		男女共同参画社会の	実現と全ての人が参加	口できる社会の形成							<u>:</u>		
		男女がともに個性と 能力を発揮できる社 会づくり											高齢者がいきいきと 生活する社会づくり
		実り豊かなスポーツラ	イフの実現			:					:	II.	:
		生涯スポーツ社会の 実現に向けた環境 の充実			 		地域と連携した学校 体育・スポーツの推 進に向けた環境の						
1		地域の誇りとなる文化	芸術の保存や振興 (・芸術の保存や振興		<u>i</u>	<u>i</u>	充実	<u> </u>	<u> </u>		<u>i</u>		<u>i</u>
ısı					į	i !		İ	İ		i !	I	i !
	26	文化財、伝統文化の 保存・継承・活用			 								
る		多様な主体の協働に	よる地域づくりの推進										
<b>さ</b>		県・市町村・住民の 協働による地域づく リ			1 								
		調和ある県土利用の	i 推進		j	<u>i</u>		<u> </u>	<u> </u>		<u>i</u>	U.	į.
١. ا			į		į						İ	I	
٤		土地の計画的利用 の推進											
		条件不利地域の振興	と都市と農産漁村との	交流の推進									
	29	過疎地域の振興	森林や農地等の持 つ多面的機能の維 持・増進		森林や農地等の持 つ多面的機能の維 持・増進				農山漁村環境の整 備				都市と農山漁村の交 流促進
		地域の自立性を高め	<mark>るための都市の再生と</mark>	:強化				<u> </u>			<u> </u>		
		快適な居住環境の 整備											
		広域的な地域連携の	推進		<u> </u>	<u> </u>					<u> </u>		
			111/2		<u> </u>								
		生活・医療面での連 携											
		分権社会の形成											
		住民参加型の行政 運営											
Ш					<u> </u>			<u> </u>			<u> </u>		<u> </u>

		政策名											
分野	策番	県全体での				属性ごとの	)優先度(県全体と同し	が施策が優先度1位σ	場合、各属性の欄は空	百としている)			
野	番号	優先度1位				圏域別	_		_	性		年代	
	7	施策	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼本吉	男性	女性	65歳未満	65歳以上
		国内外との交流の窓	コとなる空港や港湾機	態能の強化									
ŧ		仙台空港へのアクセ ス等周辺施設の整 備と活用							地域を支える港湾の 整備と活用				
		国内の交流を進めるな	ための交通基盤の整体	<b></b>									
Ů	34	国理、宗理、印列的	バスや鉄道などの公 共交通ネットワーク の整備										
		国際性豊かな人材の	育成と県民参加型の国	国際交流 国際協力の	)推進								
わ	35	さまざまな分野の県 民の国際交流・協力 の推進											
زا		高度情報化に対応した	た社会の形成		•	•							
	36	県民生活に関する情 報化の推進											

# 2 政策の重視度・満足度(中央値)

(中央値・占)

1 障害者・高齢者が地域で自分らしい生活を送るための環境づくり 8 80.0 80.0 2 どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり 1 85.0 80.0 80.0 80.0 3 子どもを安心して生み育てることができる環境づくり 2 80.0 70.0 5 生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組 8 80.0 70.0 80.0 6 6 県民が安心して安全な生活を送るための環境づくり 5 80.0 80.0 80.0 80.0 70.0 6 6 県民が安心して安全な生活を送るための環境づくり 5 80.0 80.0 80.0 80.0 80.0 70.0 80.0 80.0							重視	度			
##	分		内 第 夕		一般」	県民	₹		第5回	有	識者
2   どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり	野	番号	<u> </u>	順位	第5回				市町村職員		学識者等
3 子どもを安心して生み育てることができる環境づくり		1	障害者・高齢者が地域で自分らしい生活を送るための環境づくり	8	80.0		80.0		80.0		80.0
【 4 誰もが暮らしやすいパリアフリー・ユニバーサルデザイン環境の整備 11 80.0 70.0 70.0 5 生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組 8 80.0 70.0 70.0 80.0 85.0 7 県土の保全と災害に強い地域づくり 5 80.0 80.0 9 環境負荷の少ない地域づくりの推進 11 80.0 73.0 80.0 11 個環型社会の形成 7 80.0 70.0 70.0 70.0 11 循環型社会の形成 7 80.0 70.0 70.0 70.0 70.0 13 新成長産業の創出・育成 15 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0 13 新成長産業の創出・育成 15 70.0 70.0 70.0 70.0 16 産業関の連携と地域資源の活用による産業活力の創出 26 70.0 70.0 70.0 70.0 17 消費者ニーズに即した産業活動の展開 15 70.0 70.0 70.0 70.0 17 消費者ニーズに即した産業活動の展開 15 70.0 70.0 70.0 70.0 17 消費者ニーズに即した産業活動の展開 15 70.0 70.0 70.0 70.0 20 産業 雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進 5 80.0 80.0 80.0 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0		2	どこに住んでいても必要な医療や保健サービスが受けられる環境づくり	1	85.0		80.0		80.0		80.0
5 生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組 8 80.0 70.0 80.0 85.0 85.0 90.0 7 県土の保全と災害に強い地域づくり 5 80.0 90.0 85.0 80.0 90.0 85.0 80.0 90.0 85.0 80.0 90.0 85.0 80.0 90.0 80.0 80.0 80.0 9 環境負荷の少ない地域づくりの推進 8 80.0 80.0 80.0 10 豊かな自然環境の保全 9 環境負荷の少ない地域づくりの推進 8 80.0 80.0 80.0 11 循環型社会の形成 7 80.0 80.0 80.0 11 循環型社会の形成 7 80.0 80.0 80.0 11 循環型社会の形成 7 80.0 80.0 80.0 11 6 産業技術の高度化に向けた研究開発の推進 26 70.0 70.0 70.0 13 新成長産業の創出・育成 22 70.0 70.0 70.0 70.0 15 高度な産業技術の普及推進 33 70.0 70.0 70.0 16 65.0 70.0 17 消費者ニーズに即した産業活動の展開 15 70.0 70.0 70.0 70.0 18 産業園の連携と地域資源の活用による産業活力の創出 26 70.0 70.0 70.0 18 産業園の連携と地域資源の活用による産業活力の創出 26 70.0 70.0 70.0 18 産業園の連携と地域資源の活用による産業活力の創出 26 70.0 70.0 70.0 70.0 18 産業量配の整備による生産力の強化 15 70.0 70.0 70.0 70.0 12 雇用の変定と勤労者福祉の充実 2 80.0 80.0 80.0 80.0 20 産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進 15 70.0 70.0 70.0 70.0 21 雇用の安定と勤労者福祉の充実 2 80.0 80.0 80.0 80.0 80.0 80.0 80.0 80		3		2	80.0		80.0		85.0		82.5
5 生涯を健康に暮らすための健康づくりと病気の予防への取組 8 80.0 70.0 80.0 85.0 7 県土の保全と災害に強い地域づくり 5 80.0 85.0 85.0 85.0 85.0 85.0 85.0 85	(	4		11	80.0		70.0		70.0		80.0
□ 1		5									80.0
8 地球環境の保全   13 80.0   80.0	6	6		2			85.0		80.0		82.5
13 80.0   8		7	県土の保全と災害に強い地域づくり	5	80.0		90.0		85.0		80.0
10 豊かな自然環境の保全・創造	U	8	地球環境の保全	13	80.0		80.0		80.0		80.0
11 循環型社会の形成		9	環境負荷の少ない地域づくりの推進	8	80.0		80.0		80.0		80.0
12 産業技術の高度化に向けた研究開発の推進   26   70.0   70.	Ī	10	豊かな自然環境の保全・創造	11	80.0		73.0		80.0	I	80.0
13 新成長産業の創出・育成   15 70.0   70.0		11	循環型社会の形成	7	80.0		80.0		80.0		80.0
□ 14 新しい時代を担う産業人の育成 15 70.0 15 高度な産業技術の普及推進 33 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0 70.0 7		12	産業技術の高度化に向けた研究開発の推進	26	70.0		70.0		70.0	Ī	75.0
15 高度な産業技術の普及推進   33 70.0   70.0	Ī	13	新成長産業の創出・育成	22	70.0		70.0		70.0	Ī	80.0
16	な	14	新しい時代を担う産業人の育成	15	70.0		70.0		70.0	ı	80.0
16   佐業商の連携と地域資源の活用による産業活力の創出   15   70.0   70.		15	高度な産業技術の普及推進	33	70.0		70.0		65.0	ı	75.0
18 産業基盤の整備による生産力の強化	ij	16	産業間の連携と地域資源の活用による産業活力の創出	26	70.0		70.0		70.0	Ī	77.5
18 産業基盤の整備による生産力の強化	ħ	17	消費者ニーズに即した産業活動の展開	15	70.0		79.0		70.0	Ī	75.0
20 産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進	ייי	18	産業基盤の整備による生産力の強化	15	70.0		70.0		70.0	Ī	75.0
21 雇用の安定と勤労者福祉の充実   2   80.0   70.0   70	۱J	19	足腰の強い産業育成に向けた経営基盤の強化	22	70.0		70.0		70.0	Ī	80.0
22 個性・創造性・豊かな心を培う教育の推進5 80.023 生涯にわたって学び楽しめる環境の充実15 70.024 男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成15 70.025 実り豊かなスポーツライフの実現26 70.026 地域の誇りとなる文化・芸術の保存や振興26 70.027 多様な主体の協働による地域づくりの推進26 70.028 調和ある県土利用の推進35 70.029 条件不利地域の振興と都市と農産漁村との交流の推進26 70.030 地域の自立性を高めるための都市の再生と強化14 75.031 広域的な地域連携の推進24 70.032 分権社会の形成26 70.0ま 33 国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化33 70.0び 34 国内の交流を進めるための交通基盤の整備15 70.0		20	産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進	15	70.0		75.0		70.0	Ī	80.0
23生涯にわたって学び楽しめる環境の充実1570.070.024男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成1570.070.025実り豊かなスポーツライフの実現2670.070.026地域の誇りとなる文化・芸術の保存や振興2670.065.027多様な主体の協働による地域づくりの推進2670.075.028調和ある県土利用の推進3570.065.029条件不利地域の振興と都市と農産漁村との交流の推進2670.070.030地域の自立性を高めるための都市の再生と強化1475.070.031広域的な地域連携の推進2470.070.032分権社会の形成2670.070.0ま33国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化3370.070.0び34国内の交流を進めるための交通基盤の整備1570.075.0		21	雇用の安定と勤労者福祉の充実	2	80.0		80.0		80.0	Ī	80.0
24 男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成		22	個性・創造性・豊かな心を培う教育の推進	5	80.0		80.0		80.0	Ī	80.0
25実り豊かなスポーツライフの実現2670.070.0326地域の誇りとなる文化・芸術の保存や振興2670.065.027多様な主体の協働による地域づくりの推進2670.075.028調和ある県土利用の推進3570.065.029条件不利地域の振興と都市と農産漁村との交流の推進2670.070.030地域の自立性を高めるための都市の再生と強化1475.070.031広域的な地域連携の推進2470.070.032分権社会の形成2670.070.0ま33国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化3370.070.0じ34国内の交流を進めるための交通基盤の整備1570.077.0		23	生涯にわたって学び楽しめる環境の充実	15	70.0		70.0		70.0	Ī	70.0
ふ さ さ さ さ と26 27 26 27 28 30 30 30 31 32 32 33 33 33 33 34 34 34 3526 30 31 32 32 32 33 34 34 34 34 34 34 34 34 35 36 37 37 38 30 39 39 30<		24	男女共同参画社会の実現と全ての人が参加できる社会の形成	15	70.0		70.0		70.0	Ī	75.0
20   20   20   20   20   20   20   20		25	実り豊かなスポーツライフの実現	26	70.0		70.0		70.0	Ī	70.0
さとと 27 多様な主体の協働による地域 入りの推進 26 70.0 75.0 75.0 65.0   28 調和ある県土利用の推進 35 70.0 65.0 70.0 <td< td=""><td>ふ</td><td>26</td><td>地域の誇りとなる文化・芸術の保存や振興</td><td>26</td><td>70.0</td><td></td><td>65.0</td><td></td><td>70.0</td><td>Ī</td><td>70.0</td></td<>	ふ	26	地域の誇りとなる文化・芸術の保存や振興	26	70.0		65.0		70.0	Ī	70.0
と 28 調和ある県土利用の推進 35 70.0 65.0 70.0   29 条件不利地域の振興と都市と農産漁村との交流の推進 26 70.0 70.0 70.0   30 地域の自立性を高めるための都市の再生と強化 14 75.0 70.0 70.0   31 広域的な地域連携の推進 24 70.0 70.0 70.0   32 分権社会の形成 26 70.0 70.0 80.0   ま 33 国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化 33 70.0 70.0   じ 34 国内の交流を進めるための交通基盤の整備 15 70.0 77.0	6 +	27	多様な主体の協働による地域づくりの推進	26	70.0		75.0		75.0	ı	70.0
29条件不利地域の振興と都市と農産漁村との交流の推進2670.070.030地域の自立性を高めるための都市の再生と強化1475.070.031広域的な地域連携の推進2470.070.032分権社会の形成2670.070.0ま33国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化3370.070.0じ34国内の交流を進めるための交通基盤の整備1570.075.0	٤	28	調和ある県土利用の推進	35	70.0		65.0			ı	70.0
31 広域的な地域連携の推進24 70.070.070.032 分権社会の形成26 70.070.080.0ま 33 国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化33 70.070.070.0じ 34 国内の交流を進めるための交通基盤の整備15 70.077.075.0		29	条件不利地域の振興と都市と農産漁村との交流の推進	26						ı	70.0
31 広域的な地域連携の推進24 70.070.070.032 分権社会の形成26 70.070.080.0ま 33 国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化33 70.070.070.0じ 34 国内の交流を進めるための交通基盤の整備15 70.077.075.0		30		14						ı	75.0
32分権社会の形成2670.080.0ま 33国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化3370.070.0じ 34国内の交流を進めるための交通基盤の整備1570.075.0										ı	70.0
ま33国内外との交流の窓口となる空港や港湾機能の強化3370.070.070.0じ34国内の交流を進めるための交通基盤の整備1570.075.0		32								ı	72.5
び 34 国内の交流を進めるための交通基盤の整備 15 70.0 77.0 75.0	<b>#</b>									ļ	72.5
		34		15						ı	75.0
	わ		国際性豊かな人材の育成と県民参加型の国際交流・国際協力の推進		70.0		66.0		65.0	ı	70.0
1) 36 高度情報化に対応した社会の形成 24 70.0 70.0	IJ									j	80.0

					( 4	<u>'''</u>	<u>:但:点)</u>
			満足	度			
	一般」	県国	€		第5回	直有	識者
順 位	第5回		参考値 第4回		市町村職員		学識者等
6	50.0		60.0		60.0		60.0
8	50.0		59.0		55.0		60.0
24	50.0		60.0		50.0		55.0
12	50.0		55.0		55.0		55.0
1	60.0		60.0		60.0		60.0
4	55.0		60.0		60.0		60.0
1	60.0		60.0		60.0		60.0
12	50.0		55.0		55.0		60.0
12	50.0		60.0		55.0		60.0
5	55.0		60.0		60.0		60.0
1	60.0		60.0		60.0		60.0
24	50.0		60.0		55.0		60.0
24	50.0		59.0		55.0		60.0
24	50.0		58.0		50.0		60.0
35	50.0		60.0		50.0		57.5
24	50.0		60.0		55.0		60.0
12	50.0		60.0		60.0		60.0
12	50.0		60.0		55.0		60.0
24	50.0		56.5		50.0		60.0
24	50.0		60.0		55.0		60.0
12	50.0		50.0		50.0		60.0
8	50.0		60.0		60.0		60.0
12	50.0		60.0		60.0		60.0
12	50.0		60.0		55.0		60.0
11	50.0		60.0		55.0		60.0
8	50.0		60.0		55.0		57.5
12	50.0		60.0		55.0		55.0
35	50.0		55.0		55.0		60.0
24	50.0		60.0		50.0		55.0
24	50.0		60.0		50.0		60.0
24	50.0		60.0		55.0		60.0
24	50.0		59.0		55.0		60.0
12	50.0		60.0		60.0		60.0
6	50.0		60.0		55.0		60.0
12	50.0		60.0		60.0		55.0
12	50.0		60.0		57.5		60.0

注1: 「中央値」とは,回答者をデータの値の小さい順に並べた時に,真ん中に位置する回答者の値です。 注2: 中央値が同数値の場合,その他の指標等を基に順位をつけています。

# (参考)第5回調査 回答者属性一覧

圏域別

学識者等

気仙沼・本吉

一般県民 圏域別 属性一覧

区分		実数(人)	構成比(%)	仙台		仙南		大崎		栗原		登米		石巻		気仙沼・本吉	
一般県民	全体	1,721		実数(人)	構成比(%)		構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)
性別	男	803	47.3	111	49.8	128	52.2	114	47.1	129	46.4	108	46.2	81	43.1	113	43.8
	女	896	52.7	112		117	47.8	128		149	53.6	126	53.8	107		145	56.2
年齢別	<mark>20歳代</mark>	109	6.4	18	8.1	13	5.3	20	8.3	15	5.4	22	9.4	22	11.7	15	5.8
	30	199	11.7	22	9.9	33	13.5	30	12.4	23	8.3	25	10.7	34	18.1	31	12.0
	40	298	17.6	40	17.9	41	16.7	37	15.3	40	14.4	41	17.5	49	26.1	48	18.6
	50	463	27.3	61	27.4	91	37.1	64	26.4	70	25.2	35	15.0	68	36.2	69	26.7
	60 ~ 64	153	9.0	19	8.5	19	7.8	24	9.9	24	8.6	24	10.3	15	8.0	24	9.3
	65歳以上	475	28.0	63		48		67		106		87	37.2	0	0.0	71	
圏域別	<del>仙台</del>	223	13.4			-		-		-		<del>-</del>		· <del>··</del>		<del>-</del>	
	仙南	245															
	大崎	242	14.5														
	栗原	278	16.7														
	登米	234	14.0														
	石巻	188	11.3			仙南		大崎		栗原		登米		石巻		気仙沼・本語	吉
	気仙沼・本吉	258	15.5	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)	実数(人)	構成比(%)
職業	自営業者	306	18.1	24	10.8	39	16.0	50	20.7	49	17.9	48	20.7	39	20.7	45	17.6
	被用者	496	29.3	65	29.3	91	37.4	67	27.8	74	27.1	58	25.0	73	38.8	61	23.8
	パート・アルバイト	200	11.8	29	13.1	34	14.0	26	10.8	28	10.3	20	8.6	25	13.3	37	14.5
	企業役員・団体代表等	35	2.1		3.6	4	1.6	3	1.2	3	1.1	4	1.7	3	1.6	10	3.9
	主婦・主夫	236	14.0	34	15.3	35	14.4	30	12.4	42	15.4	28	12.1	32	17.0	31	12.1
	学生	16	0.9	5	2.3	1	0.4	4	1.7	1	0.4	1	0.4	2	1.1	2	0.8
	無職	355	21.0	52	23.4	37	15.2	55	22.8	72	26.4	62	26.7	9	4.8	57	22.3
	その他	46	2.7	5	2.3	2	0.8	6	2.5	4	1.5	11	4.7	5	2.7	13	5.1
業種別	農業	186	16.5	6	4.8	17	10.3	32	22.1	35	23.0	40	29.9	7	5.0	7	4.5
	林業	7	0.6	0	0.0	2	1.2	0	0.0	2	1.3	1	0.7	0	0.0	2	1.3
	水産漁業	34	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	7.2	20	12.7
	土木・建築業	114	10.1	20	16.0	15	9.1	14	9.7	10	6.6	13	9.7	13	9.4	21	13.4
	製造業	207	18.4	16	12.8	45	27.3	27	18.6	32	21.1	25	18.7	35	25.2	22	14.0
	電気・ガス・水道業	19	1.7	2	1.6	5	3.0	3	2.1	2	1.3	1	0.7	5	3.6	1	0.6
	運輸・通信業	44	3.9	15	12.0	6	3.6	7	4.8	3	2.0	3	2.2	5	3.6	4	2.5
	卸・小売業	90	8.0	13	10.4	9	5.5	13	9.0	15	9.9	8	6.0	21	15.1	11	7.0
	金融・保険・不動産業	21	1.9	3	2.4	4	2.4	4	2.8	2	1.3	3	2.2	2	1.4	3	1.9
	サービス業	213	18.9	28	22.4	32	19.4	24	16.6	25	16.4	18	13.4	17	12.2	29	18.5
	医療・福祉関連業	106	9.4	12	9.6	16	9.7	13	9.0	14	9.2	14	10.4	13	9.4	23	14.6
	教育・学習関連業	44	3.9	5	4.0	9	5.5	5	3.4	7	4.6	5	3.7	6	4.3	7	4.5
	その他	43	3.8	5	4.0	5	3.0	3	2.1	5	3.3	3	2.2	5	3.6	7	4.5
市町村職員	全体	338															
性別	男	225	67.0														
	+-	111	22.0														

注)性別、年齢別、圏域別、職業、業種別は不明分を除いているため、それぞれの合計と全体の合計は一致しない。